



はえばる社協だより

ちむぐる

第239号

発行/ 社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会 編集/ 社協だより編集委員会



〒901-1104 南風原町字宮平697番地10
 TEL: (098)889-3213 FAX: (098)889-6269
 HP: <https://www.haebaru-shakyo.org>
 E-mail: syakyou@pub.town.haebaru.okinawa.jp

カボチャ

～親子ふれあい体操教室～



講師 まえはし あきら
 前橋 明氏
 早稲田大学人間科学学術院教授
 すこやかキッズ支援ネットワーク代表

令和3年12月25日(土)早稲田大学教授の前橋明先生をお招きし、南風原小学校体育館にて親子ふれあい体操教室を開催しました。「沖縄キャラバン」活動の一環で、前橋明先生を中心に沖縄の子ども支援を目的に、沖縄の子供たちが心身ともに健康で、いきいきとした生活が実現できるようにと、沖縄県教育庁との連携のもと開催されているものです。

ふれあい体操では、12人の幼児体育専門スタッフによる実践講習で、親子のスキンシップを図るだけでなく、子どもの成長に必要な運動感覚を楽しく遊んで身につけることができました。

当日は、19組(51人)の親子が集い、身近に実践できる運動あそびをたくさん教えてもらいました。

屈伸や柔軟体操が始まると、笑顔で軽やかに動く子供たちとは裏腹に、「お父さん、お母さん、硬いですよ～」という先生の声に大人達は苦笑い。「カエルになってジャンプ!ジャンプ!」「次は頭に手を当ててうさぎ跳び～!」という先生の掛け声に合わせて、子供たちも元気よく飛び跳ねます。

はじめは寒かったはずの体育館内も、親子ふれあい体操教室が終わる頃には心も体もぽっかぽか♪

「楽しかったね～」「またやりたい!」という子供たちの声や、「家でも実践してみたいです」「久しぶりに子供たちとたくさんスキンシップをとることができました」という保護者からの嬉しい声もあり、親子ともに有意義な時間を過ごすことができました。

これからも親子でのスキンシップの時間を大切に、子供たちの豊かな成長を育んでいけたらと思います。



親子綱引き



背中に乗っておしりブルブル ブル～



忍者になって屈伸運動



押し車ガンバレー

高年齢者の健康と生きがいを地域で支えて26年 ～小地域福祉ネットワーク喜屋武がじまる会 知事顕彰受賞～

去る11月に「令和3年度社会福祉事業における功労者に対する知事顕彰」として、本町から小地域福祉ネットワーク喜屋武がじまる会(会長:玉榮徳和)が受賞され、その表彰状の伝達式を令和3年12月16日(木)ミニデイサービス参加者とともに行いました。

表彰状の伝達にあたって本会前川会長より「平成7年に発足して以来、26年間に亘って地域で高齢者の健康を支える活動に取り組み、その功績が認められ今回の知事顕彰の表彰となりました。今後も地域のために活動を頑張ってください」と激励しました。また、玉榮会長は「民生委員はじめ自治会の協力もあってここまでがんばってこれました。今後も高齢者の健康づくりや交流をがんばって、今回は知事表彰ですが、将来は総理大臣表彰を目指してがんばりましょう」とあいさつし、参加したボランティアや高齢者と今回の受賞を祝いました。受賞おめでとうございます。



前川義美社協会長(左)から玉榮徳和がじまる会会長(右)へ表彰伝達されました



食事やおやつ作りの様子



受賞を喜ぶ喜屋武がじまる会の皆さん、おめでとうございます

九州社会福祉協議会連合会会長表彰受賞

おめでとうございます

今年度、九州社会福祉協議会連合会から会長表彰(社会福祉協議会役職員永年勤続表彰)を大城隆氏(町社協評議員として16年間)、平良久恵氏(町社協訪問介護事業所訪問介護員として17年間勤務)が受賞されました。

例年、県社会福祉大会で表彰式が執り行われますが、残念ながら今年の大会も新型コロナウイルスの影響で中止となり、令和3年12月20日(月)本会前川義美会長より表彰伝達がおこなわれました。

受賞おめでとうございます。



写真左から、大城正治町社協副会長、平良久恵氏、大城隆氏、前川義美町社協会長

社会福祉法人
南風原町社会福祉協議会

常 勤 ・ 登 録 ホ ム ヘ ル パ ー 募 集

職 種	給 与	業務内容・勤務及び資格
① 常勤ホームヘルパー(サービス提供責任者)1名	(月給) 170,500円 (副主任手当) 10,000円	訪問介護事業所及び居宅介護等事業所におけるサービス提供責任者業務 午前8時30分～午後5時15分(月～日)週38時間45分以内(休日は週2回有) ※介護福祉士資格(必須)
② 登録ヘルパー 若干名	(時給) 1,050円 ～1,400円	身体介護や生活援助等の訪問介護サービス業務 週25時間以内で、利用者のニーズに合わせた勤務(週1日から調整可能) ※介護福祉士、実務者研修修了者、初任者研修修了者等(必須)

資格要件 普通自動車運転免許(共通:①～②)

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日(更新あり)

待 遇 ①社会保険完備、有給休暇、通勤手当(片道2km以上～)、賞与 ②有給休暇、訪問件数に対して手当あり

受 付 履歴書(顔写真貼付)を郵送又は持参 **選 考** 書類審査及び面接 ※随時選考し、決定次第募集を終了します。



お問い合わせ：南風原町社会福祉協議会 TEL. (098) 889-3213(担当：田場)

認知症の女性保護に貢献

南風原小学校5年 平安山智暉さん

行方不明となった女性発見に貢献したとして、令和3年11月30日与那原警察署(大里英男署長)より南風原小学校5年生の平安山智暉さんへ感謝状と記念品が贈られました。

雨の中、傘もささずに猫に話しかけている女性をみかけた智暉さんは、心配になり「勇気をだして声をかけました」と振り返り、女性の言動や様子から「認知症では?」と思い、母親に知らせ与那原署へ通報、保護されるまで見守りを行いました。

認知症については以前、学校の授業で勉強して知ったそうです。

感謝状を受け取った智暉さんは、「命が助かってうれしい」と感想を話してくれました。



与那原警察署、大里英男署長(左)から贈られた感謝状を持つ南風原小5年の平安山智暉さん(南風原小学校校長)

～神里老人クラブ初めての「菊の展示会」を開く～

神里老人クラブ(赤嶺義光会長)では、コロナ禍にあり今年の行事ができない中で、会員が元気になる取り組みができないか話し合いました。その結果、各会員に菊の苗、鉢、土を配布し、花が満開になる令和3年12月5日に公民館で展示会を開きました。

観覧者からは「菊の花が育てた会員の個性を表現している」「日光不足かなあ」など和気あいあいとした雰囲気の中、話に花を咲かせました。会員からは来年も継続したいという声も聞かれました。



赤や白、黄色の合計135鉢が出品されました



講師 外間 武氏

第2回家族介護教室を開催しました

「家庭でできる感染予防対策」

～感染症の正しい知識と予防について～をテーマに、外間武氏(南部徳洲会病院感染管理特定認定看護師)を講師に迎え、第2回家族介護教室を令和3年12月21日に開催しました。

当日は町内外より15名の方が会場に訪れ、講師から感染症を予防する方法として、マスク・手洗い・手袋・ワクチン接種についての有効性を強調。また、適切な薬(抗菌薬)の服用についてのお話がありました。

参加者から「身近にこんなに多くの菌があるんだ」「今まで何も考えずに手洗いしていた」などの声があがりました。実際に手洗いを体験してもらい、どれだけの洗い残しがあるのかを確認してもらおうと「十分に洗ったつもりでいたが、こんなに残るの?」と会場からどよめきが起こり、日頃の感染予防の大切さについて学ぶことができました。



料理教室を開催しました

令和3年12月15日定例の「かなさ」で久しぶりに料理教室を開催しました。会員12名が参加し、お赤飯・バナナケーキ・ゴーヤケーキ・モズクケーキ・苺大福・ゆかり大福・ターウム大福・南瓜と冬瓜のスープを作りました。

始めは「こんなに作れるね?無理よ～」との声があがっていましたが、さすが主婦の皆さん…手際がよくあっという間に8品を作り上げていました。

残念ながら、新型コロナ感染予防の為、皆で食べることは出来ず、持ち帰りとなりましたが、新会員さんとの交流も図れ、楽しいひと時を過ごすことができました。



(株)アサヒプラントさんから クリスマスケーキ寄贈がありました



令和3年12月22日(水)南風原町字宮平にある(株)アサヒプラント様(社長 中本宏様)より、クリスマスケーキ(70個)の贈呈がありました。

ケーキの寄贈は、平成10年12月からこれまで24回続けており、累計1,580個のケーキをいただいています。

今回の贈呈式には、配分先の保育園代表として、よなは保育園ひまわり組の園児たちを招待しました。サンタさんに扮した本会の前川会長と中本社長からケーキのプレゼントをいただき、お礼に園児17人から元気いっぱいのおいさつとキレッキレのダンスを披露してもらいました。



※南風原町社会福祉協議会 移動相談時間変更のお知らせ 大名公民館(定例第4金曜日)10時~12時から14時~16時へ変更となります。

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました (令和3年12月1日から12月31日まで)

【寄附】

- 沖縄印刷団地協同組合様50万円

沖縄印刷団地協同組合は、今年で設立50周年を迎えられました。これを記念して、南風原町と本会へそれぞれ50万円の寄附をいただきました。



左から国吉真章副町長、前川義美町社協会長、赤嶺正之町長、沖縄印刷団地協同組合宮城剛理事長、呉屋政彦副理事長

- 南風原町商工会会員事業者103者様10万円

コロナ禍対策支援「ちむぐるチャリティー」寄付金として



左から町商工会金城学事務局長、呉屋政彦副会長、金城宏孝会長、前川義美町社協会長

- 壺やきいも専門店くり太郎代表来間光博様5,000円

壺やきいも専門店くり太郎一周年を記念して

- I.Y u k i k o様1万円

【香典返し】

- 宮里勝子様(字新川)5万円

故夫 宮里竜世様の香典返しとして

- 玉寄明美様(八重瀬町字友寄)10万円

故母 田本キヨ様の香典返しとして

- 匿名希望様20万円

【寄贈】

- 大城逸子様(字照屋)

お米32kg

左から大城逸子様、大城様のお孫さん、前川義美町社協会長



- 石川清朝様(字山川)お米90kg

((株)日新電器産業会長)

左から島袋康史町社協事務局長、前川義美町社協会長、(株)日新電器産業與那嶺眞志取締役総務部長、石川昇吾食品事業部営業主任



- JAおきなわ南風原支店様

黒糖120缶

左から前川義美町社協会長、JAおきなわ南風原支店宮城康支店長



- (株)ダイワコーポレーション様

お菓子27箱(累計142箱)

左から前川義美町社協会長、赤嶺正之町長、(株)ダイワコーポレーション新井康弘取締役営業本部長、佐藤集英係長、岡部貴洋係長



- JAおきなわ南風原支店女性部様

味噌250個

左からJAおきなわ南風原支店女性部 嘉数きよみ様、島袋弘子様、仲里美和子部長、前川義美町社協会長、JAおきなわ南風原支店宮城康支店長、上江田京子様

